

福生市町会長協議会 会報

ちいき (地域)

発行 福生市町会長協議会 会長 溝渕幸太郎



福生市町会長協議会

福生市町会長協議会

会長 溝渕幸太郎

この度会報「ちいき(地域)」の発行に至りましたことにつきまして、各町会・自治会の会長をはじめとして、役員、会員のみならず各方のご理解とご協力のたまものと、心より感謝申し上げます。と共に協議会としまして、新しい一步を大きく踏み出した事に対して、その喜びを互いに分かち合いたいと存じます。

会報発行に至るまでを顧みますと、平成十五年度協議会に於きまして、年々減少を続ける会員の加入率を如何にして喰い止め、上昇させるかについての問題提起があり協議いたしました。

さし当たっては、各町会・自治会が、独自の方策をたて、地域の実状に合った活動を展開することでその効果に期待することとし、それぞれが力を注ぎました。しかし、それ程の効果は現れず、減少傾向をとどめるまでには至りませんでした。

平成十六年度初頭、この状況を分析し、そこには、起因する何らかの

問題が潜んでいるものと考えられ、その要因を追求しなければならぬとして、協議会に「町会・自治会活性化部会」を設け、検討を始めました。

委員九名によって一年にわたっての調査研究が行われ、平成十七年三月に「魅力的な町会・自治会を目指して」と題した報告書の作成と報告会を開催する運びとなりました。

報告会には百名を超える市内各界を代表する方々のご参加を頂き、貴重なご意見を頂戴し、私たちが今後何をなすべきかの問題点が浮き彫りにされ、報告書はさらに充実されたものとなりました。

平成十七年度協議会では、報告書を単なる報告書で終わらせることなく、出来得る事柄から実行に移すことによつて、生きた報告書にしなければならぬとして、新しいメンバーによる「第二期町会・自治会活性化部会」を発足させ、検討を進めて参りました。そこから出されたものが、会員はもちろん、未加入者に対

しても、町会・自治会が地域の中で、どのように組織され、日常どのような活動を展開しているのかを知らせることが最も重要であるとの結論でした。そのことが、この会報の発行につながりました。これまでご多忙の中、携わってこられた多くの方々に対し、そのご努力に改めて敬意と感謝を申し上げます。

社会は、日々激しく変動しております。そうした中で明るく安心して仕める環境を作り上げるための重要な一翼を担っているのが町会・自治会であると自負しております。その成果をもたらすものは、地域住民のすべてが町会・自治会に加入して、互いに手を携えて物事に取り組み、そこそが唯一の方策であると考えます。一歩しりぞいてお考えの方々、是非ともお力をお貸し下さい。

終わりに当たり、この会報が更なる充実をもたらしながら、五十号、百号と継続されることを願い、ご挨拶といたします。